

第3学期始業式のあいさつ

柿元 真一

みなさん、新年あけましておめでとうございます。

2025年が過ぎていき、新たな2026年が始まりました。みなさんは、どのような気持ちでこの新年を迎えたでしょうか。

365日という1年間の中の1日ですが、12月31日の大晦日と1月1日の元旦はやはり特別な日に感じられます。

ニュースを見ても世界各地も新しい年の訪れをみんなで祝い、喜び合うシーンが流れていました。

いよいよ3学期です。3学期は50日前後という短い日数ですが、この3学期にはふたつの意味があります。

ひとつは、1年の最終学期としてまさに、総まとめをするということです。この1年間学んできたことを振り返り、より確かなものにしていく学期です。それは、学習面はもちろんのこと、毎日の生活のあり方もそうです。

自分がこの一年がんばってきたことはどうだったか。成長してきたことはどんなことか。そのことを実感してほしいと思います。

以前できなかつたことができるようになった。

初めて挑戦した。

初めて知った。

初めてこんな気持ちになった。

これらは、全て「成長」と呼べるものです。

3学期は、その「成長」をより確かなものにしていってほしいと思います。



二つ目の意味は、ゼロ学期という意味です。

ゼロ学期とはどういうことか。

それは、新年度に向けての準備をするということです。

自分を振り返り、新しい自分づくりのための準備の学期です。

新年度の1学期の前の段階というとらえ方です。

この準備の度合いによって、来年度の成長の仕方が大きく変わってきます。

3年生は中学校生活が、残り3ヶ月となりました。目標に向かって頑張ってください。受検勉強で大変ですが、健康第一を心がけてください。

1・2年生も、着実に時間は、過ぎていきます。1年の成長を確かなものにしていきましょう。1年後、2年後の高校進学を見据えて、目標に向かって頑張ってください。

いよいよ、生冠中学校は、3月31日をもって、閉校になります。あと83日になりました(1月8日現在)。1日1日を大切にして、生冠中学校での学校生活を楽しく充実させてください。頑張っていきましょう。

最後になりましたが、「現在は、過去の積み重ね」「未来は、現在の積み重ね」という言葉があります。この言葉を皆さんに贈り、3学期の始業式のあいさつといたします。

生冠中だより

令和8年1月発行

MBCラジオ取材

12月15日(月)にMBC(南日本放送)のディレクターの立和名さんが、MBCラジオたんぽぽ俱楽部の「校歌の窓から」のコーナーの取材のために来校されました。生徒は旧生徒会長の東さん、現生徒会長の森重さん、副会長の鍛治屋さん、卒業生は学校運営協議会会长の松田さんが取材を受けました。取材内容は1月19日11時40分MBCラジオたんぽぽ俱楽部の「校歌の窓から」のコーナーで生放送されます。卒業生の方で思い出などエピソードがあればメッセージを送ってください。メールアドレス：popo@mbc.co.jp



専門高校フェスタ(2年生)

12月18(木)に2年生が専門高校フェスタに参加しました。各専門高校の紹介や体験などすごく勉強になったかと思います。進路について考える糧としてほしいと思います。

参加高校：開陽,明桜館,鹿児島工業,鹿児島南,鹿児島商業,鹿児島女子,吹上,市来農芸,樟南,鹿児島,鹿児島情報,鹿児島水産,野田女子

スパトレ

12月19日(金)6校時に3年生の英語の授業でスパトレを実施しました。オンラインで1人ずつ講師が付いての英語のレッスンで、笑顔の人もいれば、ドキドキしながらレッスンを受けている人もいました。ALTの制度もそうですが、現代は昔とは違い、本当に恵まれた環境が整っているかと思います。ぜひ、英語の力を伸ばしていってほしいと思います。



門松作り

12月21日(日)にPTA施設事業部主催の門松作りを実施しました。多くの生徒・保護者の皆さんが参加してくれました。立派な門松ができました。参加してくださった保護者の皆様や生徒の皆さんありがとうございました。そして学校運営協議会員の久保さんには竹の準備から、門松作りまで、御協力頂きました。ありがとうございました。本年度は、生福交差点に設置していた閉校横断幕を正門上に移設する作業も同時にいました。



二学期終業式三学期始業式



12月24日(水)に二学期終業式を、1月8日(木)には三学期始業式を実施しました。その中で、各学年の代表がそれぞれ二学期の反省や三学期の抱負などを発表しました。また、ピアノは1年生の前村さんが伴奏しました。



閉校カレンダーブル

1月8日(木)に各学年で閉校カレンダーブルを実施しました。いよいよ生冠中学校最後の学期が始まりました。それこれが生冠中学校での生活での想いやメッセージをカレンダーに書きました。

生徒玄関に掲示しておりますので、ご覧ください。残りの3ヶ月、充実した生活を送りましょう。1月9日の南日本新聞社会面にこの様子が掲載されました。

閉校までの日めくり暦製作

鹿児島県内の多くの公立小中学校で8日、歴業式があつた。学校行事で3月末に閉校する牛込中学校（いわき市牛込町）では、全校生徒36人がカウントダウンカレンダーを作製。編めくくりとなる3学期を迎え、思いを新たにした。牛込中は同市の牛島中、牛込西中とともに、4月から牛込野中1校に併設される。就業式で柳元貞一校長（60）は「新しい中学校や高校に備え、『新しいゼロ学年』である。一日一歩で大切に過ごして」と呼びかけた。各学年の代表も起立を述べ、2年の庄久瑞月さんは「あと3ヶ月、友達とたくさん楽しい山を登したい」と語った。式終了後、生徒たちは各教室で、閉校までの日めくりカレンダー作り。学びややり感謝を込め、「授業しないよう頑張ろう」「仲間と最高の思い出山をつくろう!」といったメッセージやイラストを書き込んだ。カレンダーは校玄関に飾る予定。（田和沙羅）

県内公立小中学校で始業式



食に学ぶ教室

1月9日(金)に食に学ぶ教室を、栄養教諭の先生を講師として1, 2年生で実施しました。1年生は「中学生に必要な栄養と種類とはたらきを理解する」、2年生は「成長について必要な栄養について知ろう」をテーマに授業が行われました。

学校運営協議会委員による面接練習

1月13日(火)に学校運営協議会委員の方を面接官として面接練習を実施しました。学校運営協議会委員の方が面接官になって、面接指導をする学校はおそらく県内でも本校くらいです。

皆さんは地域の方の後押しもあります。自信をもって頑張ってほしいと思います。



2月行事予定

ALT来校日

- 3、4、9、16、17、24、26、27日
- 2日(月) 学校運営協議会 4時間授業
- 3日(火) 新入生入学説明会(串木野中学校)
小中家庭学習強調週間(～12日)
- 5日(木) 血液に学ぶ教室(保体)
テスト前部活動停止(～12日)
- 6日(金) 乗り入れ授業(生福小6年理科)
- 10日(火) 学年末テスト(～13日)
- 11日(水) (祝)建国記念の日
- 14日(土) 土曜授業
- 16日(月) 小中一貫推進協議会(生福小)
3年家庭科保育実習 3時間授業
- 17日(火) 市生活指導研究協議会
校外生活指導連絡会
- 20日(金) 家庭教育学級(3, 4校時)
(鶏飯と串木野のつけあげづくり)
授業参観・学校保健委員会
学級PTA, PTA総会
- 22日(日) 南さつま市長旗争奪バーボール大会
- 23日(月) (祝)天皇誕生日
- 24日(火) 読み聞かせタイム
- 27日(金) スクールカウンセラー来校
SOSの出し方に関する授業(3年)

生冠中学校校歌が「勿忘歌(わすれなうた)」のサイトにもアップされました。生冠中学校が閉校すると、学校HPはなくなります。校歌は閉校後も南日本新聞デジタルか勿忘歌(わすれなうた)のサイトで聴くことが出来ます。

それぞれのサイトの2次元コードは右の通りです。

永遠に栄光あれ
鍛治屋心希
「今までありがとうございました」と
そう口にするまであと少し。
し。生冠中学校は3月31
日に閉校します。
私は、一日一日を楽し
く過ごしています。その
半面、次々と終わってい
く学校行事に対して寂し
さを覚えます。なぜなら、

年生という大事な時期な
ので、勉強も友達関係も
みど不安で複雑です。3
年生という大事な時期な
ので、勉強も友達関係も
がんばりたいです。
生冠中の校歌の最後に
「永遠に栄光あれ」とい

南日本新聞
1月8日付け

12月のいじめ認知件数は0軒でした。



南日本新聞
デジタル



勿忘歌～わ
すれなうた

若い日